

年度 2009 学期 後期	曜日・校時 月・3/月・4	必修選択	必修	単位数 1
授業科目/(英語名)	中国語IV (Chinese IV)			
対象年次 2年次	講義形態 演習	教室		
対象学生(クラス等) 月 3:2D16・17、月 4:2T-	科目分類 外国語科目(中国語)			
担当教員(科目責任者) / E メールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 担当教員:池 玉杰 /Eメールアドレス: /研究室:非常勤講師控室/TEL:840-2000 /オフィスアワー:授業の前後、講義室にて				
担当教員(オムニバス科目等)				
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標 授業のねらい: 聞く、話す、書く、読むの4つの要素を繰り返し練習し、中国語検定試験3級レベルを目標とする。 授業方法: 単語の書き取り、会話の暗記、文の朗読、文法の応用、言葉を作る、先生の質問に対して、中国語で答え、あるいは3人または4人の1つのグループで模擬会話を行うなどの方法を使って、授業に取り組む。 授業到達目標: 聞く、話す、書く、読むの4つ要素を練習し、中国の実用会話レベル能力を目標とする。				
授業内容(概要)/授業内容(毎週毎の授業内容を含む) 授業内容(概要) 日常会話を中心とし、結果補語、“得”を用いる状態補語、“～得了”の使い方、連動文、家庭を表わす“如果、要是～的話”、兼語文、比較を表わす前置詞“比”、副詞“就”、方向補語、中国のお金の言い方など、日中、中日の翻訳あるいは通訳、日常会話を講習する。 第1回 第1課 泳ぎに行きました。(上) 第2回 第1課 泳ぎに行きました。(下) 第3回 第2課 私は北京ダックを食べたことはありません。(上) 第4回 第2課 私は北京ダックを食べたことはありません。(下) 第5回 第3課 家庭教師をします。(上) 第6回 第3課 家庭教師をします。(下) 第7回 第4課 彼女は旅行に行きました。(上) 第8回 第4課 彼女は旅行に行きました。(下) 第9回 第5課 明日のお天気はどうですか?(上) 第10回 第5課 明日のお天気はどうですか?(下) 第11回 第6課 休み中に帰国して休日を過ごします。(上) 第12回 第6課 休み中に帰国して休日を過ごします。(下) 第13回 第1回～第12回の文法の総復習 第14回 第1回～第12回の会話の総復習 第15回 まとめ(試験含む)				
キーワード				
教科書・教材・参考書	*『学説中国語』 作者;池 玉杰/胡 振剛/趙 紅林 出版社;白帝社 日中、中日辞典			
成績評価の方法・基準等	期末試験50%、出席率20%、学習態度15%、宿題15%			
受講要件(履修条件)				
本科目の位置づけ /学習・教育目標				
備考(準備学習等)				